【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和3年4月22日(2021.4.22)

【公表番号】特表2020-532004(P2020-532004A)
【公表日】令和2年11月5日(2020.11.5)
【年通号数】公開・登録公報2020-045
【出願番号】特願2020-511370(P2020-511370)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/02　(2012.01)
Ｇ０６Ｑ　10/04　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　30/02　３１０
Ｇ０６Ｑ　10/04

【手続補正書】
【提出日】令和3年3月12日(2021.3.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンピュータ実行可能命令を格納するコンピュータ読取可能プログラムであって、前記コンピュータ実行可能命令は、コンピュータの少なくとも一のプロセッサによって実行されると、前記コンピュータに、
前記少なくとも一のプロセッサによって、定義された基準を満たす顧客を含むグループを特定するためのデータ構造を定義させ、
前記少なくとも一のプロセッサによって、製品を購入する前記顧客の決定に影響するファクターを特定する入力を受信させ、
前記少なくとも一のプロセッサによって、（ｉ）前記ファクターが前記グループの前記顧客に前記製品を購入させる尤度、および（ｉｉ）前記グループの前記顧客が前記製品の購入を決定する際に互いに及ぼす影響を示す顧客影響力、の関数として予測モデルを用いて予測購入確率を生成させ、
前記少なくとも一のプロセッサによって、修正された前記尤度の少なくとも一部に基づいて、前記製品に関連するプロモーションオファーの対象となる前記グループの少なくとも一部を特定させ、
前記少なくとも一のプロセッサによって、前記プロモーションオファーの対象となる前記グループの前記特定された一部に関連付けられたリモートデバイスへの前記プロモーションオファーのコンテンツを含む１または複数の電子メッセージの送信を、通信ネットワークを用いて制御させる、コンピュータ読取可能プログラム。
【請求項２】
前記少なくとも一のプロセッサによって実行されると、前記コンピュータに、
前記少なくとも一のプロセッサによって、前記尤度と経験的な購入確率との差に基づいて、標準化された購入確率を生成させる命令をさらに含み、
前記経験的な購入確率は、前記グループの前記顧客が前記製品を購入した履歴確率である、請求項１に記載のコンピュータ読取可能プログラム。
【請求項３】
前記顧客影響力は、前記標準化された購入確率に基づいて推定される、請求項２に記載

のコンピュータ読取可能プログラム。
【請求項４】
前記少なくとも一のプロセッサによって実行されると、前記コンピュータに、前記履歴確率を決定するために購入が行われた期間を定義させる命令をさらに含む、請求項２または３に記載のコンピュータ読取可能プログラム。
【請求項５】
前記予測モデルはさらに、前記グループの前記顧客または前記グループから除外された他の顧客によって購入された前記製品の履歴確率の関数である、請求項１～４のいずれか１項に記載のコンピュータ読取可能プログラム。
【請求項６】
コンピュータシステムであって、
コンピュータ読取可能プログラムを含む少なくとも一のメモリに接続された少なくとも一のプロセッサと、
前記少なくとも一のプロセッサで実行されると、定義された基準を満たす顧客を含むグループを特定するためのデータ構造を前記コンピュータシステムに定義させる命令を含む、前記メモリに格納された定義モジュールと、
製品を購入する前記顧客の決定に影響するファクターを特定する入力を受信する受信部と、
前記少なくとも一のプロセッサで実行されると、（ｉ）前記ファクターが前記グループの前記顧客に前記製品を購入させる尤度、および（ｉｉ）前記グループの前記顧客が前記製品の購入を決定する際に互いに及ぼす影響を示す顧客影響力、の関数である予測モデルを用いて予測購入確率を前記コンピュータシステムに生成させる命令を含む、前記メモリに格納された解析モジュールとを備え、
前記解析モジュールは、前記少なくとも一のプロセッサで実行されると、修正された前記尤度の少なくとも一部に基づいて、前記製品に関連するプロモーションオファーの対象となる前記グループの一部を前記コンピュータシステムに特定させる命令をさらに含み、
前記少なくとも一のプロセッサで実行されると、前記プロモーションオファーの対象となる前記グループの前記特定された一部に関連付けられたリモートデバイスへの前記プロモーションオファーのコンテンツを含む１または複数の電子メッセージの送信を前記コンピュータシステムに通信ネットワークを用いて制御させる命令を含む、前記メモリに格納された制御モジュールとを備える、コンピュータシステム。
【請求項７】
コンピュータにより実現される方法であって、前記方法は、
定義された基準を満たす顧客を含むグループを特定するためのデータ構造を定義することと、
製品を購入する前記顧客の決定に影響するファクターを特定する入力を受信することと、
（ｉ）前記ファクターが前記グループの前記顧客に前記製品を購入させる尤度、および（ｉｉ）前記グループの前記顧客が前記製品の購入を決定する際に互いに及ぼす影響を示す顧客影響力、の関数として予測モデルを用いて予測購入確率を生成することと、
修正された前記尤度の少なくとも一部に基づいて、前記製品に関連するプロモーションオファーの対象となる前記グループの一部を特定することと、
前記プロモーションオファーの対象となる前記グループの前記特定された一部に関連付けられたリモートデバイスへの前記プロモーションオファーのコンテンツを含む１または複数の電子メッセージの送信を、通信ネットワークを用いて制御することとを含む、方法。
【請求項８】
前記顧客影響力は、前記製品の以前の購入の結果として取得された取引データに基づいて推定され、
前記取引データは、顧客に関するデモグラフィック情報、購入時間情報、価格情報、ま

たは製品情報を含む、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
前記顧客影響力は、前記グループの前記顧客間の関係を明示的に特定するデータとは無関係に推定される、請求項７に記載の方法。
【請求項１０】
前記顧客影響力の推定は、前記取引データのみに基づいて前記顧客影響力を計算することを含む、請求項８に記載の方法。